

日本生体医工学会 平成 28 年度第 7 回理事会 議事録

日時：平成 29 年 3 月 31 日（金） 14：00～17：00

会場：A P 東京八重洲通り 11 階 M ルーム

<出席者>

理事長：杉町 勝

副理事長：大城 理、山家 智之

理事：阿部 裕輔、嶋津 秀昭、椎名 毅、中沢 一雄、中村 真人、橋爪 誠
花房 昭彦、松村 泰志、松本 健郎、村垣 善浩、守本 裕司、山森 伸二

監事：岩田 彰、篠原 一彦、牧川 方昭

<オブザーバー・出席者>

幹事：原口 亮

磯山 隆（事務局長）、長谷川 純一（東海支部長）、楠岡 英雄（関西支部長）

木内 陽介（中国・四国支部長）、井上 勝裕（九州支部長）

石原 謙（新理事候補）、川田 徹（新理事候補）、木村 裕一（新理事候補）

黒田 知宏（新理事候補）、佐藤 嘉伸（新理事候補）、平田 雅之（新理事候補）

松田 哲也（新理事候補）

<欠席者>

理事：大須賀 美恵子、佐久間 一郎、増山 理

幹事：京相 雅樹

配布資料

議題一覧

- 28-7-2 平成 28 年度第 6 回理事会 議事録（案）
- 28-7-3 入退会状況の件
- 28-7-4 2017 年度サマースクール進捗状況について
- 28-7-5 ①平成 28 年度各賞応募結果について
②北陸支部における選奨について
③九州支部における選奨について
- 28-7-6 ①関西支部規約の改定案について
②関西支部積立金について
- 28-7-7 北陸支部積立金について

- 28-7-8 ME 試験事務局との業務委託契約・覚書について
- 28-7-9 総会資料について
- 28-7-10 ①公益財団法人と、大会の連結決算の進め方、理事長印に関して
②プログラム、アブストラクト集、抄録集、に関する「著作権譲渡」書類の提出
③上記に関する二重投稿の管理について
④上記に関する UMIN の在り方
⑤海外講演者と UMIN
⑥倫理規定に関して
⑦次回、次々回大会について
⑧地方会と、大会主催について（理事長よりご提案）
⑨その他
- 28-7-11 第 56 回大会準備状況について
- 28-7-12 第 57 回大会準備状況について
- 28-7-13 第 58 回大会について
- 28-7-14 若手研究者活動WGについて

1. 理事会成立の件（花房理事）【議事 1】

今回より新理事候補者もオブザーバとして参加する。15 名出席により定足数に達し、理事会の成立が確認され、開会を宣言した。議事録は原口幹事が作成し、議事録署名は岩田監事が行うことが確認された。

2. 前回議事録承認の件（花房理事）【議事 2】

資料 28-7-2 に基づき、第 6 回理事会議事録について確認し、承認された。

3. 入退会状況の件（事務局）【議事 3】

資料 28-7-3 に基づき、入退会状況が報告された。

4. 2017 年度サマースクール進捗状況について（阿部理事）【議事 4】

資料 28-7-4 に基づき、非会員がサマースクールに参加申し込みした場合に生体医工学会に入会できる制度の実施について審議した。非会員への本制度の適応では、実質割引になること、次年度も会員を継続するか不明であることなどが懸念されたが、調査目的の試行として、承認された。

5. ①平成 28 年度各賞選定結果について ②北陸支部における選奨について ③九州支部における選奨について（中沢理事）【議事 5】

資料 28-7-5 に基づき審議した。①「論文賞・阪本賞」について選定調書のとおり受賞論文が承認された。「研究奨励賞・阿部賞」について選定調書のとおり受賞者が承認され

た。「研究奨励賞・阿部賞」では推薦を受け付けた後、選定対象とするには本学会入会の意味があることを条件としているが、実際に入会しているかどうかを事務局が確認することになった。すなわち会員であることが推薦の条件ではなく（機会均等）、受賞の条件であることが確認された。実際の選定過程はこれに沿っているが、選定調書内の文言を修正することとなった。②③についても審議し承認された。

6. ①関西支部規約の改定案について ②関西支部積立金について（大城理事）【議事 6】

資料 28-7-6 に基づき審議した。①資料中、第 7 条・第 10 条の「留任」は「再任」、第 13 条の「努め」は「務め」にそれぞれ修正した上で承認された。全支部規約の改定状況について改めて確認することになった。②選奨ではなく助成金としての位置付けであることを確認し、関西支部若手国際化基金規約第一条の「発表演題を表彰し」を「演題の発表を奨励し」に修正した上で承認された。

7. 北陸支部積立金について（中村北陸支部長）【議事 7】

資料 28-7-7 に基づき審議し、承認された。

関西・北陸以外の支部・専門別研究会での積立金の状況について、早急に事務局より確認することとなった。これまで支部・専門別研究会で使用していた銀行口座については解約する必要はなく、本部からの仮払いを受け取るなど一時的な保管場所として使用することは問題ない。

8. ME 試験事務局との業務委託契約・覚書について（嶋津理事）【議事 8】

資料 28-7-8 に基づき審議し、承認された。前回からの変更点はマイナンバー収集業務の追加である。

関連して、学会業務におけるマイナンバーの取り扱いについて、理事長と事務局との間で再確認することとなった。

9. 総会資料について（花房理事）【議事 9】

資料「平成 29 年度臨時社員総会資料（案）」の内容を確認した。平成 29 年度予算を 5 月臨時総会に報告することとした。平成 29 年度予算関係資料を臨時総会資料に追加した上で、臨時総会の 2 週間前までに社員に送付する。なお決算は定時総会に諮る予定である。

10. ①公益財団法人と、大会の連結決算の進め方、理事長印に関して ②プログラム、アブストラクト集、抄録集、に関する「著作権譲渡」書類の提出 ③上記に関する二重投稿の管理について ④上記に関する UMIN の在り方 ⑤海外講演者と UMIN ⑥倫理規定に関して ⑦次回、次々会大会について ⑧地方会と、大会主催について（理事長よりご提案） ⑨その他（山家理事）【議事 10】

資料 28-7-10 に基づき審議した。

⑧理事長より提案. 大会の開催は負荷が高いので, 大会開催は支部全体として応援し, かつ大会で剰余金が出ればその一部を支部で活用できるという方向性で今後検討したい. 一方, 関東・関西以外の地方支部は大会で黒字を出すことは難しいのではないかと, 黒字は次回大会に回すという考えもあるのではないかとという問題提起がされた. また公益法人では, 遊休財産内に内部的に設定した目的別積立金でも, 増額はできないのではないかと懸念が示された. 大会ありかた委員会であたき台を作成することとした.

11. 第 56 回大会準備状況について (山家理事) 【議事 11】

資料「第 56 回日本生体医工学会大会準備状況報告」に基づき, 報告が行われた.

12. 第 57 回大会準備状況について (山家理事) 【議事 12】

資料 28-7-12 に基づき, 報告が行われた.

13. 第 58 回大会について (山家理事) 【議事 13】

関係者不在のため報告なし.

14. ①若手研究者活動 WG について (杉町理事長) ②協賛等の状況 (資料回覧) ③その他 (杉町理事長) 【議事 14】

③ 杉町理事長より提案, 理事会に支部長が出られない場合には, 副支部長・支部幹事などが代理で理事会に出席できるようにしたい. 提案どおり承認された.

杉町理事長より提案, 支部と専門別研究会のホームページの情報を集約したい. 集約する作業を支部担当の山森理事と学術担当の橋爪理事にお願いしたい.

① 資料 28-7-14 に基づき, 若手研究者活動 WG 活動の OS を大会で行いたいという提案が WG よりあり, 承認された.

② 資料が回覧された.